

新型コロナウイルス感染拡大予防対策における大会実施要項

1 大会主催者側としての対応

- ・ JSAF の大会ガイドラインに準じて実施する。
- ・ エントリー費は事前に振り込みとする。
- ・ アルコールをハーバーの受付等に設置し、検温も行う。
- ・ ファンシーケース内のグッズはレース終了後にアルコール消毒を行う。

2 選手、運営委員、大会関係者等個人の対応

- ・ 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしない。
- ・ レース期間中は毎日体温チェックを行う。37.5°C以上あった場合入場を認めない。
- ・ 競技時以外はマスクをつける。
- ・ ミーティングを行う際は外でしっかりと距離を取って行う。(なるべく事前にオンラインでミーティングを済ませ、集まってミーティングを行わないようにする。)
- ・ 風待ちの時間など選手同士で密になって集まるのを防ぐ。
- ・ 発熱や味覚障害等があればすぐにレース委員会へ報告し、参加を見合わせる事。
- ・ 濃厚接触者に関しては原則参加を認めない。ただし PCR 検査をして陰性と分かった場合には参加を認める。

3 開会式・閉会式等の実施方法

- ・ 開会式も閉会式も対面で人数を制限して行う。
- ・ 出着艇申告もオンラインで行う(全大学が入っているオープンチャット)

4 プロテストの際の注意事項

- ・ 抗議は密を避けた状態での対応とする。(マスク着用、室内換気等)

5 大会を中止する場合の条件

(下記の事象が起こった際には大会関係者で協議をし、中止の可否について判断する)

- ・ 柳ヶ崎ヨットハーバーの利用に制限がある場合
- ・ 社会全般が、活動に制約を設けている場合 ・ 主催団体(JSAF)に活動の制限がある場合